

汗試験機

Section. 27

Cat. No. CF-5

＝適応規格＝ J I S L 0 8 4 6、L 0 8 4 7、L 0 8 4 8、L 0 8 5 4

＝用 途＝ 本機はJ I S L 0 8 4 6（水に対する染色堅ろう度試験）、L 0 8 4 7（海水に対する染色堅ろう度試験）、L 0 8 4 8（汗に対する染色堅ろう度試験）、L 0 8 5 4（昇華に対する染色堅ろう度試験）に準拠する試験機です。

＝判定方法＝ 本機は複合試験片を規定の方法・条件に基づいて人工汗液又は塩化ナトリウム溶液・水などで処理し、乾燥後、試験片の変退色と添付白布の汚染の程度をそれぞれ**変退色用グレースケール**又は、**汚染用グレースケール**と比較してその堅牢度を判定します。

＝構 造＝ この汗試験機は、試験片又は複合試験片を数個、硬質プラスチック板で交互に互いにはずれない様にはさみ、水平又は垂直位置に保った試験片に50Nの圧力で加圧し、試験操作中、規定温度の乾燥中に保つことが出来るものです。

＝仕 様＝ 加 圧 方 式： おもり加圧方式
荷 重： 45N及び50N兼用型
試験片保持板： 硬質プラスチック板 115×63mm 厚み2mm 21枚付属
但し、J I S L 0 8 5 4に於いてはステンレス鋼製板を使用のこと。
保 持 部 分： おもりを取除いてもストッパーにより規定圧力状態が保持され、水平又は垂直位置いずれも固定することが出来る。
材 質： ステンレス SUS-304使用（耐薬品性材質）
占 有 空 間： 水平位置 約210W×90D×150Hmm
正 味 重 量： 約7kg



※試験片保持板のステンレス鋼製板（JIS L 0854 昇華に対する染色堅ろう度試験用）は、オプションとなっています。

*改良の為、仕様・外観は予告なく変更する場合があります。

INTEC インテック株式会社
INTERNATIONAL TECHNICS

〒530-0047 大阪市北区西天満1丁目1-10(岡田ビル B1、2F)
TEL 06-6364-5442 FAX 06-6364-5444
URL : <http://www.intec-instruments.co.jp>